

令和7年度 HIKARIE U1 2 3 r dグループ経営案

【グループ目標】

5領域 (1)健康・生活 (2)運動・感覚 (3)人間関係・社会性 (4)言語・コミュニケーション (5)認知・行動

- ① ルールを守って、集団生活を送ることができる。(1)(3)
- ② 学習の際、準備から片付けまでを一連の流れで行うことができる。(2)(5)
- ③ 適切な言葉遣いや距離感を学び、友達とよりよくかかわるための方法を身に付ける。(3)(4)

【目標の具現化】

①

HIKARIE が学校と家以外の場所で安心して過ごせる場所になり、みんなが心地よく過ごしてほしい。そのためには、施設内だけでなく、車内でのルールについても理解し、そのルールが定着するように日々意識しながら過ごしてほしい。また、時計を活用し、自分から次の行動に移すことができるようになってほしい。

②

学習時間になったら、自分から宿題の準備をし、机の上を整えた状態で学習を始めてほしい。また、宿題が終わった後の片付けにおいても、自分からカバンの中を整理しながら片付け、出した物をその都度片付ける習慣を身に付けてほしい。

③

お互いに気持ちよくかかわることができるように、距離感や言葉の選択の仕方を学んでほしい。休み時間等も含め、どんな言葉を使って話したら相手が気持ちよくかかわることができるかを学び、実際に行動に移すことができるようになってほしい。また、相手の話にも耳を傾け、その思いを受け入れることができるようになってほしい。

【活動日課・活動内容】

平日

15:40～ はじめの会
16:00～ 学習①
16:30～ 学習②
・小集団活動
・制作活動
・運動 等
17:00～ 選択活動
17:20～ 終わりの会

学校休業日

10:00～ はじめの会
10:10～ 学習①
10:50～ 学習②
11:30～ 昼食・休憩
13:00～ 主活動
14:30～ 掃除
14:45～ 選択活動
15:20～ 終わりの会

長期休業日

・事業所外学習を定期的に実施し、外でのマナー等の社会性を学んだり、普段経験できないような経験を積んだりする。
・他グループの友達とかかわる機会を設定し、いろいろな友達とかかわることができるようにする。
・インクルージョンの視点から、地域交流等のかかわりを取り入れる。

平日は学習を中心に実施し、学校休業日は学習+様々な経験ができるような体験的な学習を行っていく。

【指導員の評価の観点】

- ☐ ルールを明確にし、分かりやすく伝えることができたか。また、定期的に確認することができたか。
- ☐ 自分から気付いて行動に移すことができるような声のかけ方に配慮することができたか。
- ☐ 心地よくかかわるためにどんな言葉を使ったらいいか、どのくらいの距離感がいいのか、利用時間を通してその都度伝えることができたか。
- ☐ 本人の思いを聞き取り言語化したり、相手の話を聞く機会をつくったりすることができたか。